

王の奪還

今回予告:

ドワーディン王を迎えるため、ホークアイの一行はバルムンクが監獄と呼ぶ場所へ向かっていった。そこは、アルディオ大陸では見られないはずの魔族・妖魔達の巢食う要塞だった。大陸一の精鋭部隊は、これまで以上の難関を乗り越え、ドワーディン王に再び会う事が出来るのか。そして、ゴルフード王国に束の間の平穏を取り戻す事が出来るのか。

アリアンロッド・サガ ゴルフード王国キャンペーン、第四話「王の奪還」
戦乱の大地がキミを待つ！

導入

ラーナ リシャルは再開を約束する言葉を残してグラスウェルズへと帰っていく。
ツヴァイ 再建するゴルフードに、王が足りない事を寂しがるグンソーとゴチョーの言葉を聞く。
レーテ 王と一緒に、さる女性を連れてくる事を命じられる。
メイソン 王威の竜輝石の主が、少なくとも今はドワーディン王である事をサルガレドから改めて言われる。
マーチ フェブラリーから、止められる。

移動手段の入手

バルムンクから示された地図には、ゴルフードからはるか東の海上に小さな点があるのみ。ゴルフードの錬金術を持ってしても飛行船はないが、海上を進む事が出来る。ただし、ゴルフードからの航路だと海に巨大な化け物が居る事が判明している。海をしばらく進んだところでクラーケン(P.145)との戦闘になる。

カムロートのクリスタからの航路ならゴルフード以上の錬金船もあり、化け物には会わないことが読み取れる。商売上手な彼らとの交渉が必要。

カムルートまで行けば領主代理のシェリー・トーラムに会うことは出来る、以下ふたつの条件を提示。

- ① 竜輝石を渡せば問題なく交渉成立、PC達を送ってくれる。
- ② 巨大な血晶石鉱山の開発を求められる。
場所は分かっているが、危険な洞窟に入る必要があり、入口を安定させる仕事を依頼される。
2ラウンド以内に、巨大な支柱で洞窟を支えながら、ゼラチナスフォートレスの破壊に挑戦。
支柱等の準備は問題ないが、一度命中判定を行なうと地盤が振動を始めるのが分かる。
支柱を支えるために、メジャーアクションで支える宣言が必要。
クリンナップのタイミングで【筋力】で目標値27の判定を二人が行なう必要がある。
2ラウンドで倒せない、1.2回のクリンナップで支える判定に失敗するとシーン全体に100点の物理ダメージ。

監獄島入口

島に船で乗りつくと、数多の妖魔、魔族がPC達を取り囲む。
バルムンクとは話がついている事を告げても、聞いてないと主張し、一歩も引く気配を見せない。
前回生き残ったブラックドラゴンが現れ、闇のプレスで威嚇してPC達を通し「お前たちとはいずれケリをつける。」と言う。
ただし、彼は入口の雑魚を追い払うのみ、獄長には話が通じない事を示唆し、生きて帰る事を期待する。

監獄島内部

いくつもの牢屋があり、迷路のようにになっている。
【知力】で目標値23の判定に成功すると、3つの牢の扉を正しい順序(下図参照)で開ければ進める事が分かる。
扉は鍵Aで解除値は13、解除に失敗するか、順序を間違えるとランダムエネミー登場。
知恵の竜輝石、王威の竜輝石(もっていれば)はそれぞれ一度だけ順序を教えてくれる。
サモナースキル《クウェリイ》は有効。

扉の解除順

	左	中	右
一層	①	②	③
二層	③	①	②
三層	②	③	①

ランダムエネミーの分類は妖魔とする。
魔の力を移植し、暴走しているため牢屋にいる。
エネミーを倒した場合はその層の正解を教える。

1	ミスリルドラゴン
2	竜司祭長
3	ノスフェラトゥ
4	アルゴス
5	デスルーレット発動
6	喜んで逃げて行く

監獄島最奥

トルコ獄長が控えている、当然約束など知らないなので、奥にいるのが誰であろうと解放しないと言う。
トルコは鞭を使うレベル60エネミー、使い魔にフォルネウス(P.130)を呼び出し、戦闘になる。

エンディング

奥の部屋は牢屋とは思えない調度品の整った部屋で、ドワーディン王は怯えながらも不自由はしていなかった模様。
王の世話役のように女性が一人ついている、とりあえず人類に見えるが、レーテには魔族だとわかって良い。
王威の竜輝石も持ち主を認めるが、メイソンはもう一つ、ここにその後継者の気配を感じる。
ドワーディン王は王がごねたりすることはなく、その女性と一緒に帰還する。そして、3年の月日が流れる。
ここで、プレイヤーと相談。
これからアルディオ大陸はグラスウェルズ、フェリタニア・レイウォールとゴルフードの三国鼎立時代になる。
ゴルフードは南のラングエンド、カムロートを治める必要があるので侵略を始めるので、どちらに行くか考える。